令和 8 年 11 月 25 日

埼玉県感染症発生動向調査事業　　彩の国　埼玉県

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報　2026 年 第 47 週（11 月 16 日～11 月 22 日）

一類及び二類（結核を除く）感染症		報告なし		
三類感染症	細菌性赤痢	1 人	類型	患者
			病原体	*S. flexneri*
			推定感染地域	国内
四類感染症	E 型肝炎	2 人	推定感染地域	国内　2 人
	レジオネラ症	3 人	病型	肺炎型　3 人
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1 人	菌種	*Enterobacter* sp.
	侵襲性肺炎球菌感染症	1 人		
	梅毒	9 人	病型	早期顕症Ⅰ期　2 人、早期顕症Ⅱ期　5 人、無症状病原体保有者　2 人
	破傷風	1 人		
	百日咳	11 人	年齢階級	1-4 歳　3 人、5-9 歳　2 人、10 歳代　2 人、20 歳代　1 人、40 歳代　3 人

〈定点把握疾患の患者情報〉

インフルエンザ（15.10→18.53：**図 1-1～3**）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加した。保健所別では、幸手（31.33→46.33）、加須（9.40→21.60）保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では 14 歳以下が全体の約 60%であった。基幹定点における**インフルエンザ（入院）**の報告数は 35 人（前週 40 人）であった。基幹定点報告疾患の一つである**マイコプラズマ肺炎**（**図 2**）の報告数は 32 人（定点当たり報告数 2.67）であり、前週（22 人）と比較して増加した。**ＲＳウイルス感染症**（1.09→1.01：**図 3**）の定点当たり報告数は、前週と同水準であり、依然としてやや多い状況にある。**新型コロナウイルス感染症**（1.24→1.35：**図 4**）の定点当たり報告数は、前週と同水準であった。基幹定点における**新型コロナウイルス感染症（入院）**の報告数は 11 人（前週 8 人）であった。**急性呼吸器感染症**（112.01→110.26：**図 5**）の定点当たり報告数は、前週と同水準であった。眼科定点報告疾患では、**急性出血性結膜炎** 2 人、**流行性角結膜炎** 9 人の報告があった。その他の基幹定点報告疾患では、**細菌性髄膜炎** 1 人、**無菌性髄膜炎** 1 人の報告があった。

○全国の感染症発生動向に関する情報は、国立健康危機管理研究機構（JIHS）感染症情報提供サイト（URL：https://id-info.jihs.go.jp/）で御覧になれます。

埼玉県衛生研究所　感染症疫学情報担当
TEL:0493-59-9325　e-mail:p5349952@pref.saitama.lg.jp
URL: https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/

＜インフルエンザ流行情報＞

図 1-1 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

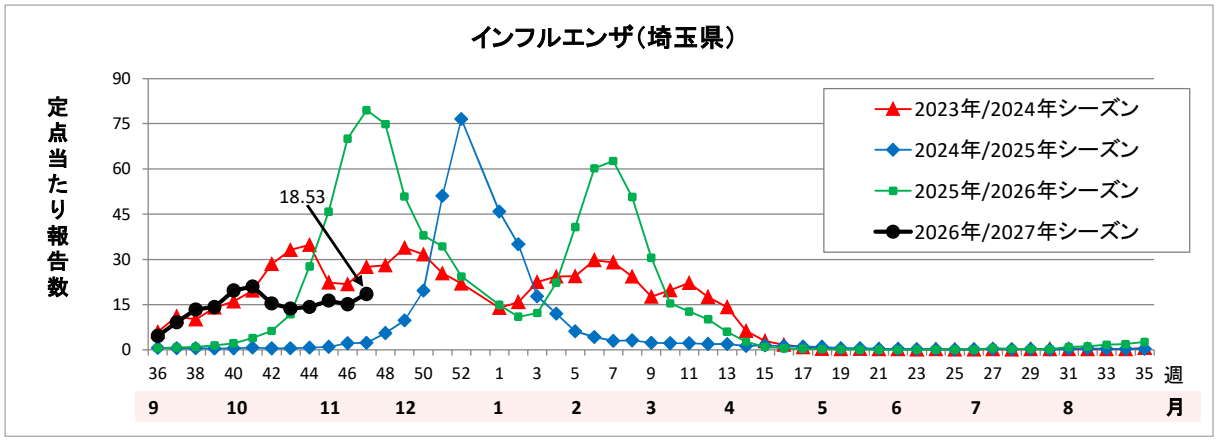
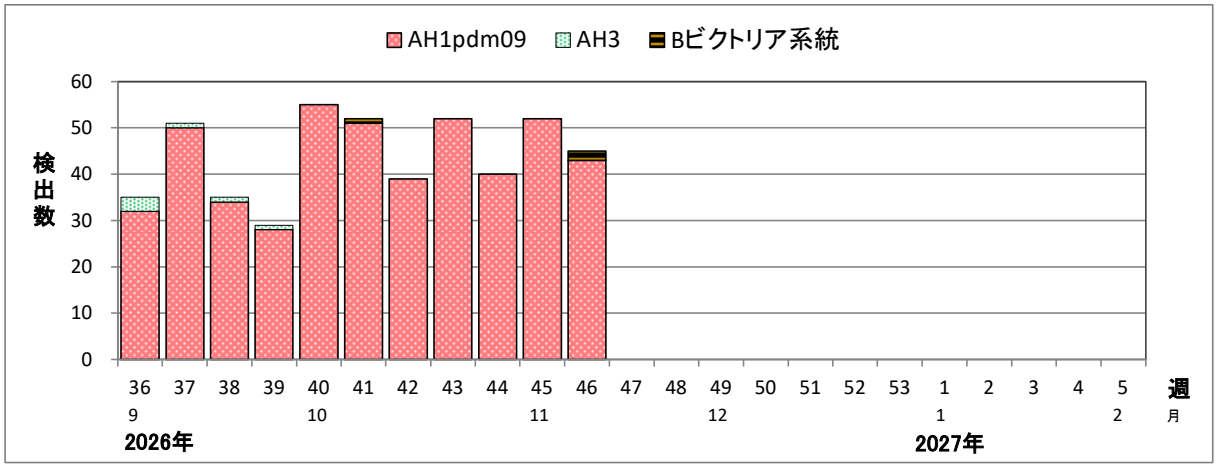
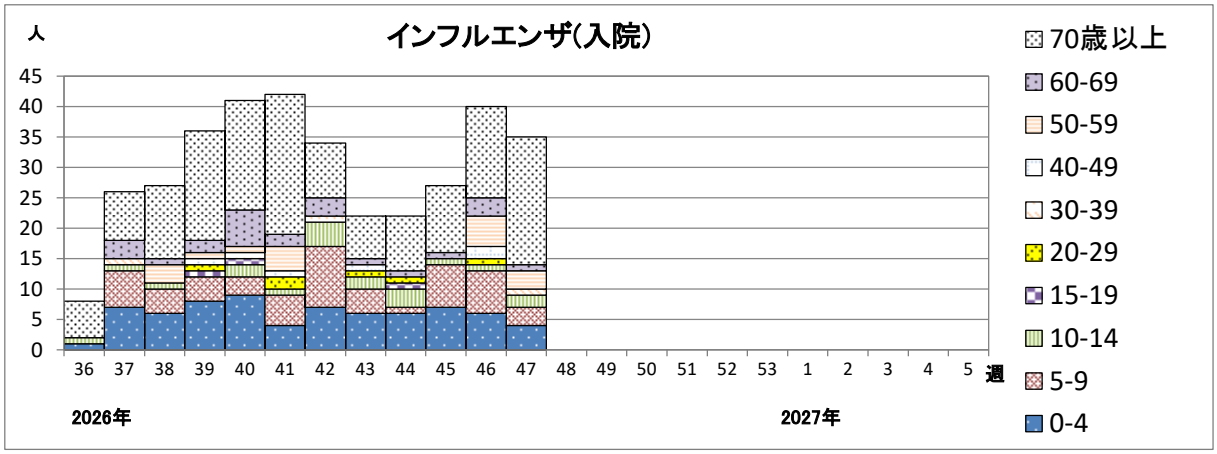


図 1-2 インフルエンザウイルスの週別検出状況



2026 年第 44 週～第 46 週（2026 年 10 月 26 日～11 月 15 日）の 3 週間に採取された急性呼吸器感染症のうち、インフルエンザウイルスが検出され、その型別が終了した 137 検体は、AH1pdm09 型が 135 件（98.5%）、B ビクトリア系統が 2 件（1.5%）でした。

図 1-3 インフルエンザ（入院）の年齢階級別報告数の推移



＜今週の注目される定点把握対象疾患の推移＞

図２　マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数の推移

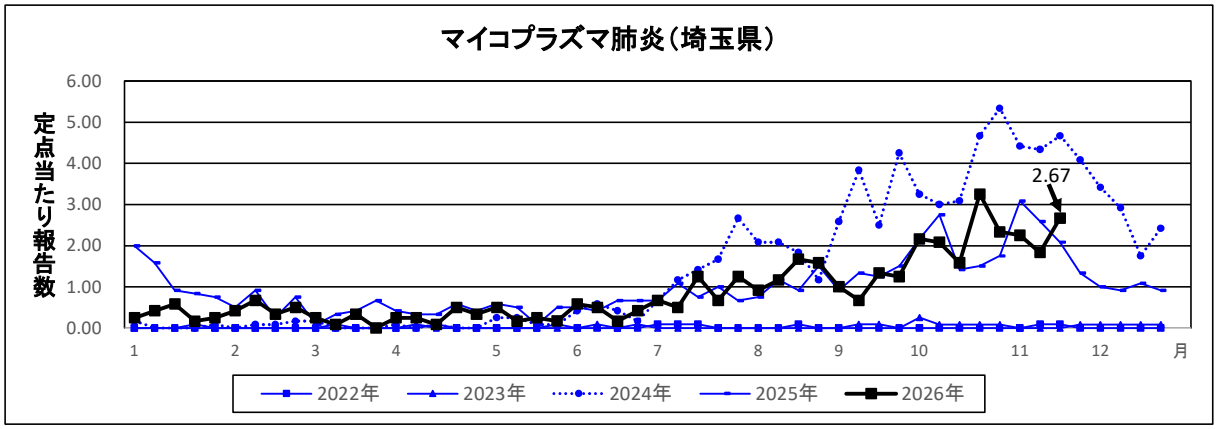


図３　ＲＳウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

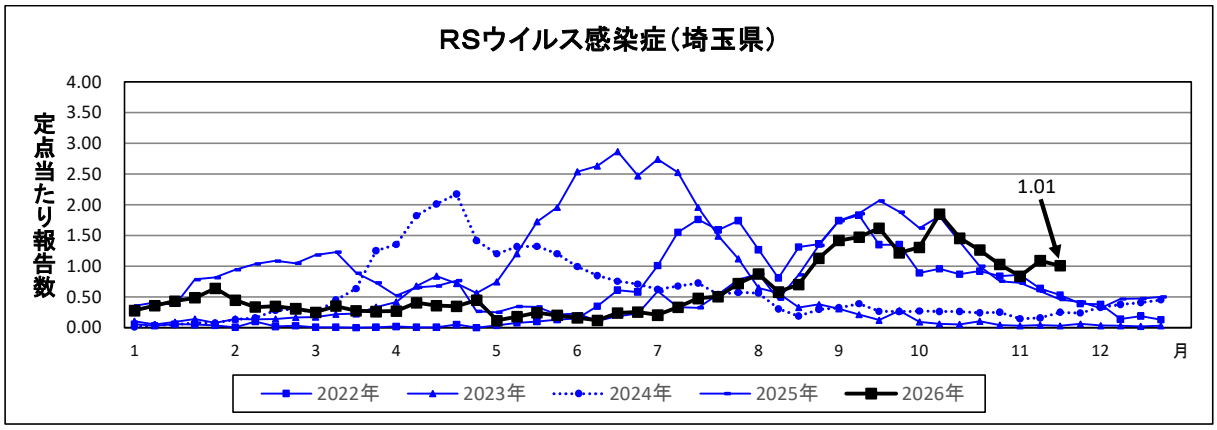


図４　新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

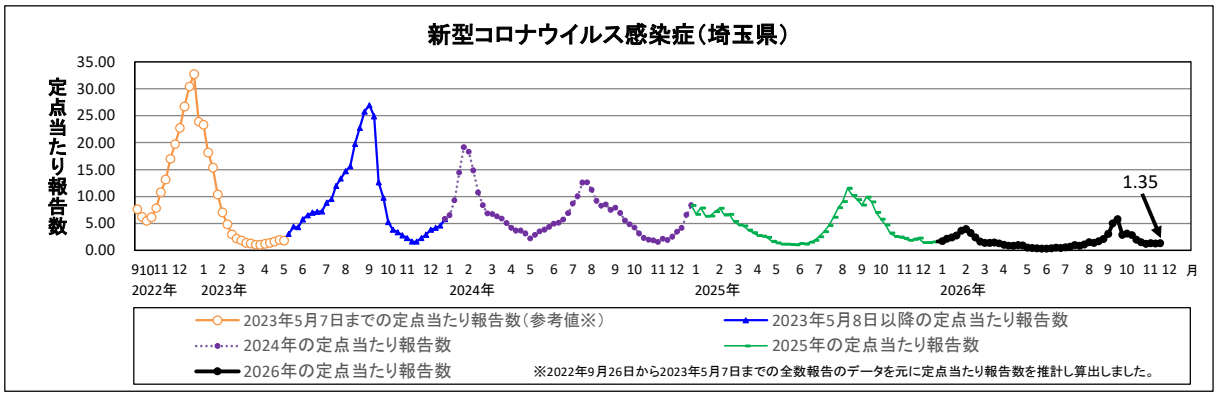
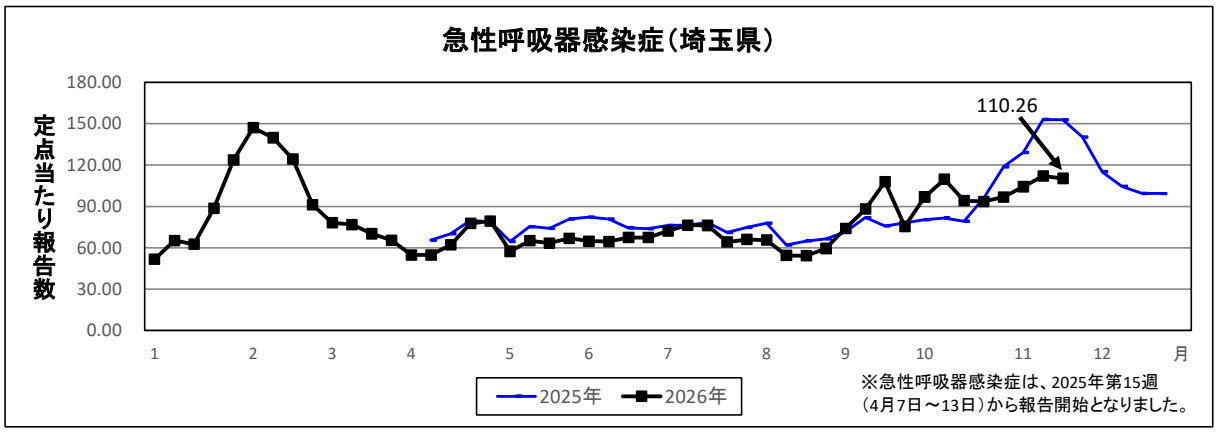


図５　急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



急性呼吸器感染症における病原体検出状況は以下のページに掲載しています。

https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/ari-surveillance.html

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第47週)

(2026年11月24日　15:00集計)

	今週届出	累計		今週届出	累計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核＊1	−	−	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		4
細菌性赤痢	1	4	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症		163			
四類感染症					
E型肝炎	2	62	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		18	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
エムポックス			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		1
重症熱性血小板減少症候群			野兎病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	3	150
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		2	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢		30	水痘（入院例に限る）		22
ｳｲﾙｽ性肝炎(E型・A型を除く)		15	先天性風しん症候群		
ｶﾙﾊﾞﾍﾟﾈﾑ耐性腸内細菌目細菌感染症	1	47	多剤耐性緑膿菌感染症		2
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		3	梅毒	9	451
急性脳炎		76	播種性クリプトコックス症		6
クリプトスポリジウム症			破傷風	1	6
クロイツフェルト・ヤコブ病		4	ﾊﾞﾝｺﾏｲｼﾝ耐性黄色ﾌﾞﾄﾞｳ球菌感染症		
劇症型溶血性ﾚﾝｻ球菌感染症		48	ﾊﾞﾝｺﾏｲｼﾝ耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群		37	百日咳	11	414
ジアルジア症			風しん		1
侵襲性ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ菌感染症		34	麻しん		40
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1
侵襲性肺炎球菌感染症	1	94			

累計は診断週で集計

＊1　結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況（定点把握対象疾患）　　報告患者数　　保健所別　（2026年第47週　　11月16日～11月22日）

保健所		インフルエンザ #1	新型コロナウイルス感染症	急性呼吸器感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）	インフルエンザ（入院）	新型コロナウイルス感染症（入院）
全県	報告数	3,261	237	19,405	112	30	234	478	34	68	2	30	30	5	2	9	1	1	32	－	－	35	11
	定点当たり	18.53	1.35	110.26	1.01	0.27	2.11	4.31	0.31	0.61	0.02	0.27	0.27	0.05	0.05	0.21	0.08	0.08	2.67	－	－	2.92	0.92
朝霞	報告数	450	32	1,548	14	2	19	33	8	6	－	4	3	2	－	5	－	－	5	－	－	3	1
	定点当たり	28.13	2.00	96.75	1.40	0.20	1.90	3.30	0.80	0.60	－	0.40	0.30	0.20	－	1.00	－	－	5.00	－	－	3.00	1.00
鴻巣	報告数	397	15	2,944	4	3	27	28	2	4	－	5	5	1	－	－	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
	定点当たり	33.08	1.25	245.33	0.57	0.43	3.86	4.00	0.29	0.57	－	0.71	0.71	0.14	－	－	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
東松山	報告数	57	2	408	3	1	1	17	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
	定点当たり	14.25	0.50	102.00	1.00	0.33	0.33	5.67	－	－	－	－	0.33	－	－	－	－	－	－	－	－	1.00	－
秩父	報告数	53	2	120	－	－	3	－	－	－	－	－	－	－	＊	＊	－	－	－	－	－	1	－
	定点当たり	13.25	0.50	30.00	－	－	1.00	－	－	－	－	－	－	－	＊	＊	－	－	－	－	－	1.00	－
本庄	報告数	24	2	204	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
	定点当たり	6.00	0.50	51.00	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1.00	－
熊谷	報告数	118	14	797	9	3	6	16	4	2	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1
	定点当たり	13.11	1.56	88.56	1.80	0.60	1.20	3.20	0.80	0.40	－	0.20	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1.00
加須	報告数	108	6	226	3	－	4	－	－	－	－	－	2	－	－	－	－	1	2	－	－	2	－
	定点当たり	21.60	1.20	45.20	1.00	－	1.33	－	－	－	－	－	0.67	－	－	－	－	1.00	2.00	－	－	2.00	－
春日部	報告数	115	11	1,062	5	4	23	17	－	－	－	1	1	－	－	1	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
	定点当たり	19.17	1.83	177.00	1.67	1.33	7.67	5.67	－	－	－	0.33	0.33	－	－	1.00	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
幸手	報告数	417	30	1,441	22	3	20	8	－	1	－	－	－	－	－	－	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
	定点当たり	46.33	3.33	160.11	4.40	0.60	4.00	1.60	－	0.20	－	－	－	－	－	－	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
坂戸	報告数	47	8	444	1	－	4	22	1	2	－	－	－	－	－	－	－	－	5	－	－	5	1
	定点当たり	11.75	2.00	111.00	0.33	－	1.33	7.33	0.33	0.67	－	－	－	－	－	－	－	－	5.00	－	－	5.00	1.00
草加	報告数	139	13	809	7	5	9	35	3	1	－	2	1	－	－	－	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
	定点当たり	12.64	1.18	73.55	1.00	0.71	1.29	5.00	0.43	0.14	－	0.29	0.14	－	－	－	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
狭山	報告数	285	28	1,214	4	4	17	33	3	23	1	4	7	1	2	－	－	－	8	－	－	2	2
	定点当たり	21.92	2.15	93.38	0.40	0.40	1.70	3.30	0.30	2.30	0.10	0.40	0.70	0.10	0.40	－	－	－	8.00	－	－	2.00	2.00
南部	報告数	64	12	599	9	－	21	26	－	－	－	1	－	－	－	－	1	－	3	－	－	3	3
	定点当たり	12.80	2.40	119.80	3.00	－	7.00	8.67	－	－	－	0.33	－	－	－	－	1.00	－	3.00	－	－	3.00	3.00
川越市	報告数	142	9	1,070	4	－	7	6	2	21	1	－	2	－	－	－	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
	定点当たり	15.78	1.00	118.89	0.80	－	1.40	1.20	0.40	4.20	0.20	－	0.40	－	－	－	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊
越谷市	報告数	58	4	673	1	3	7	11	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	4	－	－	2	－
	定点当たり	7.25	0.50	84.13	0.20	0.60	1.40	2.20	－	－	－	0.20	－	－	－	－	－	－	4.00	－	－	2.00	－
川口市	報告数	233	18	1,992	8	－	21	108	3	1	－	5	3	1	－	1	－	－	2	－	－	4	1
	定点当たり	16.64	1.29	142.29	1.00	－	2.63	13.50	0.38	0.13	－	0.63	0.38	0.13	－	0.25	－	－	2.00	－	－	4.00	1.00
さいたま市	報告数	554	31	3,854	18	2	45	118	8	7	－	6	5	－	－	2	－	－	3	－	－	11	2
	定点当たり	12.88	0.72	89.63	0.64	0.07	1.61	4.21	0.29	0.25	－	0.21	0.18	－	－	0.22	－	－	3.00	－	－	11.00	2.00

（ － : 0.00 ）　　#1 鳥インフルエンザを除く　　#2 真菌性を含む　　#3 オウム病を除く

11月　24 日　13:15 集計

感染症発生状況（定点把握対象疾患）　報告患者数　年齢別　（2026年第47週　11月16日～11月22日）

	合計	−6ヵ月	−12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10−14	15−19	20−29	30−39	40−49	50−59	60−69	70−79	80〜
インフルエンザ　#1	3,261	5	31	96	112	131	150	142	199	183	167	175	569	219	173	184	230	231	135	78	51
新型コロナウイルス感染症	237	2	6	11	8	6	7	6	5	7	2	5	12	14	18	21	22	26	23	28	8

	合計	0歳	1−4	5−9	10−14	15−19	20−29	30−39	40−49	50−59	60−69	70−79	80〜
急性呼吸器感染症	19,405	1,080	5,819	4,701	2,411	959	773	855	830	772	511	384	310

	合計	−6ヵ月	−12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10−14	15−19	20〜
RSウイルス感染症	112	12	18	45	20	11	3	1	2	−	−	−	−	−	−
咽頭結膜熱	30	2	−	10	3	6	2	1	2	−	2	1	1	−	−
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	234	1	−	5	11	17	17	40	28	30	24	6	38	4	13
感染性胃腸炎	478	9	28	62	46	36	31	41	33	36	24	21	78	13	20
水痘	34	−	−	2	1	−	6	1	3	3	6	1	9	2	−
手足口病	68	2	4	16	14	8	8	4	2	5	1	1	3	−	−
伝染性紅斑	2	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
突発性発しん	30	−	5	15	8	2	−	−	−	−	−	−	−	−	−
ヘルパンギーナ	30	−	3	7	6	8	2	2	1	−	1	−	−	−	−
流行性耳下腺炎	5	−	−	−	−	−	−	−	1	1	−	3	−	−	−

	合計	−6ヵ月	−12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10−14	15−19	20−29	30−39	40−49	50−59	60−69	70〜
急性出血性結膜炎	2	−	−	1	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
流行性角結膜炎	9	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	1	−	2	2	1	−	2	−

	合計	0歳	1-4	5-9	10−14	15−19	20−24	25−29	30−34	35−39	40−44	45−49	50−54	55−59	60−64	65−69	70〜
細菌性髄膜炎　#2	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−
無菌性髄膜炎	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
マイコプラズマ肺炎	32	−	5	16	8	−	−	−	2	−	−	1	−	−	−	−	−
クラミジア肺炎　#3	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
インフルエンザ(入院)	35	3	1	3	2	−	−	−	1	−	−	−	−	3	1	−	21
新型コロナウイルス感染症（入院）	11	−	1	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	1	−	−	8

※ 表中の数値は各定点からの報告数（ − : 0 ）

#1　鳥インフルエンザを除く　　#2　真菌性を含む　　#3　オウム病を除く

全国・関東情報

第45週 (11月2日～11月8日)

令和8年11月25日

＜全国情報＞

急性呼吸器感染症定点報告疾患（報告定点数：3,735）：インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は北海道（28.32）、福島県（21.08）、青森県（19.79）である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は1,115例と前週と比較して増加した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢群別では0歳（27例）、1～9歳（255例）、10代（59例）、20代（14例）、30代（14例）、40代（16例）、50代（50例）、60代（98例）、70代（215例）、80歳以上（367例）であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は第41週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は北海道（2.61）、岩手県（2.02）、青森県（1.77）である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は194例と前週と比較して増加した。都道府県別では41都道府県から報告があり、年齢群別では0歳（8例）、1～9歳（17例）、10代（3例）、20代（2例）、30代（9例）、40代（2例）、50代（12例）、60代（17例）、70代（51例）、80歳以上（73例）であった。急性呼吸器感染症（報告定点数：3,725）定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は埼玉県（104.28）、群馬県（98.67）、岩手県（93.67）である。

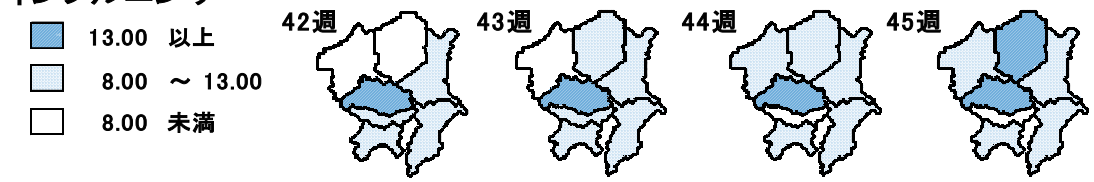
小児科定点報告疾患（主なもの）（報告定点数：2,253）：RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期（前週、当該週、後週）の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は島根県（3.64）、奈良県（2.71）、山口県（2.50）である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は佐賀県（0.83）、島根県（0.55）、沖縄県（0.50）である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は愛媛県（4.00）、北海道（2.92）、鳥取県（2.89）である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は島根県（6.45）、大分県（6.14）、石川県（6.11）である。水痘の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別の上位3位は島根県（0.64）、滋賀県（0.43）、福島県（0.39）である。手足口病の定点当たり報告数は第42週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は福井県（4.96）、石川県（3.82）、奈良県（1.29）である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は徳島県（0.33）、鹿児島県（0.10）、島根県（0.09）である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第42週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は富山県（1.69）、石川県（1.57）、高知県（1.57）、福井県（1.40）である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は秋田県（0.15）、岡山県（0.14）、岩手県（0.11）、大分県（0.11）である。

基幹定点報告疾患：マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は埼玉県（2.25）、香川県（2.00）、福島県（1.86）である。感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）の定点当たり報告数は増加した。5都道府県から7例報告があり、年齢群別では5～9歳（5例）、10代（2例）であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2026年 第45週（11月2日～11月8日）：通巻第28巻 第45号

＜関東情報＞

インフルエンザの定点当たり報告数は、埼玉県（16.34）、栃木県（15.19）からの報告が多い。



2026年 45週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ ＃1	報告数	41,071	12,383	764	714	454	2,876	2,143	3,117	2,315
	定点当たり	11.00	10.49	11.24	15.19	10.09	16.34	11.84	7.44	9.49
新型コロナウイルス感染症	報告数	2,824	1,028	63	58	26	234	171	304	172
	定点当たり	0.76	0.87	0.93	1.23	0.58	1.33	0.94	0.73	0.70
急性呼吸器感染症	報告数	238,663	87,643	5,068	4,286	4,440	18,353	12,252	24,448	18,796
	定点当たり	64.07	74.34	74.53	91.19	98.67	104.28	67.69	58.35	77.35
RSウイルス感染症	報告数	2,568	619	40	54	55	93	73	176	128
	定点当たり	1.14	0.86	1.05	2.00	2.20	0.84	0.67	0.67	0.90
咽頭結膜熱	報告数	404	60	3	1	11	11	9	17	8
	定点当たり	0.18	0.08	0.08	0.04	0.44	0.10	0.08	0.06	0.06
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	2,984	821	88	57	31	189	140	204	112
	定点当たり	1.32	1.15	2.32	2.11	1.24	1.70	1.28	0.77	0.79
感染性胃腸炎	報告数	7,071	2,360	126	84	132	409	270	893	446
	定点当たり	3.14	3.30	3.32	3.11	5.28	3.68	2.48	3.38	3.14
水痘	報告数	430	109	2	−	7	21	12	45	22
	定点当たり	0.19	0.15	0.05	−	0.28	0.19	0.11	0.17	0.15
手足口病	報告数	1,196	373	21	15	2	76	99	105	55
	定点当たり	0.53	0.52	0.55	0.56	0.08	0.68	0.91	0.40	0.39
伝染性紅斑	報告数	57	21	−	−	1	6	1	11	2
	定点当たり	0.03	0.03	−	−	0.04	0.05	0.01	0.04	0.01
突発性発しん	報告数	466	121	1	9	6	22	14	47	22
	定点当たり	0.21	0.17	0.03	0.33	0.24	0.20	0.13	0.18	0.15
ヘルパンギーナ	報告数	1,138	331	44	27	30	48	59	84	39
	定点当たり	0.51	0.46	1.16	1.00	1.20	0.43	0.54	0.32	0.27
流行性耳下腺炎	報告数	63	23	1	−	−	7	6	7	2
	定点当たり	0.03	0.03	0.03	−	−	0.06	0.06	0.03	0.01
急性出血性結膜炎	報告数	3	1	−	−	−	−	1	−	−
	定点当たり	0.00	0.00	−	−	−	−	0.03	−	−
流行性角結膜炎	報告数	334	88	15	6	2	15	9	16	25
	定点当たり	0.48	0.43	0.88	0.50	0.20	0.35	0.26	0.41	0.50
細菌性髄膜炎 ＃2	報告数	9	1	−	−	−	−	1	−	−
	定点当たり	0.02	0.01	−	−	−	−	0.11	−	−
無菌性髄膜炎	報告数	18	3	−	−	−	1	1	−	1
	定点当たり	0.04	0.03	−	−	−	0.08	0.11	−	0.08
マイコプラズマ肺炎	報告数	237	80	8	4	10	27	5	17	9
	定点当たり	0.49	0.92	0.62	0.57	1.11	2.25	0.56	0.68	0.75
クラミジア肺炎 ＃3	報告数	1	−	−	−	−	−	−	−	−
	定点当たり	0.00	−	−	−	−	−	−	−	−
感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）	報告数	7	−	−	−	−	−	−	−	−
	定点当たり	0.01	−	−	−	−	−	−	−	−

＃1 鳥インフルエンザを除く　＃2 真菌性を含む　＃3 オウム病を除く　(−:0.00)

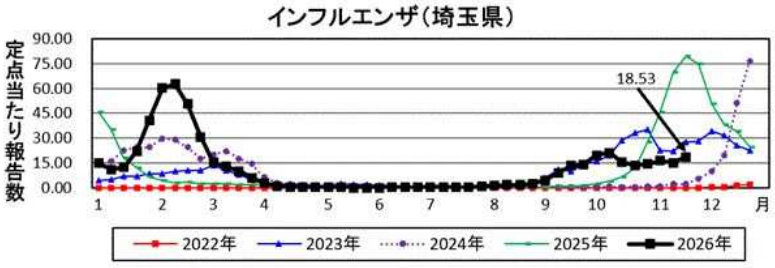
感染症発生動向調査 2026年
- 感染症の流行状況 2026年 第1週
- 感染症の流行状況 2026年 第2週
- 感染症の流行状況 2026年 第3週
- 感染症の流行状況 2026年 第4週
- 感染症の流行状況 2026年 第5週
- 感染症の流行状況 2026年 第6週
- 感染症の流行状況 2026年 第7週
- 感染症の流行状況 2026年 第8週
- 感染症の流行状況 2026年 第9週
- 感染症の流行状況 2026年 第10週
- 感染症の流行状況 2026年 第11週
- 感染症の流行状況 2026年 第12週
- 感染症の流行状況 2026年 第13週
- 感染症の流行状況 2026年 第14週
- 感染症の流行状況 2026年 第15週
- 感染症の流行状況 2026年 第16週
- 感染症の流行状況 2026年 第17週
- 感染症の流行状況 2026年 第18週
- 感染症の流行状況 2026年 第19週
- 感染症の流行状況 2026年 第20週
- 感染症の流行状況 2026年 第21週
- 感染症の流行状況 2026年 第22週
- 感染症の流行状況 2026年 第23週

感染症の流行状況 2026年 第47週

2026年第47週（11月16日～11月22日）の要点

定点把握対象疾患（インフルエンザ）

定点当たり報告数は、前週と比較して増加しました。



感染予防のため、咳エチケット、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。

感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↑	★★	手足口病	→	★
新型コロナウイルス感染症	→	ー	伝染性紅斑（りんご病）	→	★
急性呼吸器感染症	→	ー	突発性発しん	→	★
RSウイルス感染症	→	★★	ヘルパンギーナ	→	★
咽頭結膜熱（プール熱）	→	★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	急性出血性結膜炎	→	★
感染性胃腸炎	↑	★	流行性角結膜炎	→	★
水痘（みずぼうそう）	→	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい←★、★★、★★★→大きい）*4.2025年第14週から定点医療機関の指定数が変更となりました。
疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。
この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。
また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ「感染症情報提供サイト」でご覧になれます。

